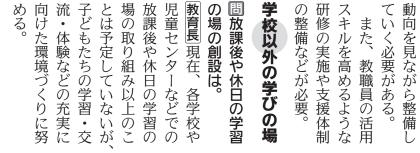


I C T を利用した
授業や家庭学習
改めて凄い時代です

## 学校以外で学習の場の創設は

## 教育長|充実に向けた環境づくりに努める

は。 ドリルについて、 タル教科書やデジタル 用されている。 宅持ち帰りによるオン 広い活用に取り組んで タブレットに慣れると の中で操作方法を覚え 教育長各学校では授業 まったが、現状と課題 を利用した学習が始 整い、本格的にICT 端末配置や各学校の通 **じ昨年度、一人一台の** GIGAスクール ライン授業などでも活 おり、タブレットの自 徒の習熟度に応じて幅 ころから始め、 信ネットワーク環境が 今後の課題は、 児童生 国の デジ



教育長担任教師を含む

のサポート体制は。

教職員が、一人一人子

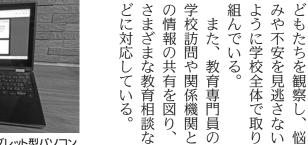
より、複雑な問題や悩間SNSの普及などに

精神的なサポート



問

ICTを利用した学習が進んでいる





実際に利用しているタブレット型パソコン 「クロームブック」

	問町有車両の入れ	町有車両の入れ替えのタイミングは
	町長更新計画に沿	更新計画に沿って順次更新する
	長期使用の公用車	電気自動車
	間町で所有している公	固費用削減や環境配慮
	用車や作業車などは、	だけでなく、災害や停
	車両を管理しているが、使用目的に応じ多くの	ことができる電気自動電時に電力を供給する
	年式の古い車両も多く	車などの導入の考えは。
	見受けられる。町有車	町長今後、充電施設の
	両の現状と課題は。	設置数や安全面の確認
	町長使用している車両	ができたら購入のタイ
	の中には25年以上経過	ミングだと考えている。
	している車両が10台程	ラッパノ
	度あり、長期間使用に	ナーニュートング
	より部品供給がなく、	間町のPRにつながる
	修繕料の高額化や修繕	公用車のカーラッピン
//1	期間の長期化のほか、	グの考えは。
× / /	長距離走行に使用でき	町長町の魅力をPRす
	ないなどの課題がある。	べきとの想いは同じな
1/1	このため、昨年度より	ので、費用対効果を見
	策定した「一般公用車	極めながら検討してい
	更新計画」などに沿っ	< °



て順次更新していく。

8

般

督

B